

心の鏡（元.5.15）

本校には生徒昇降口から1階廊下に足を踏み入れる場所に高さ120cm、横50cmの大きな鏡がある。人呼んで「心の鏡」である。全生徒がこの鏡に姿を映して学校生活を始める。吉川 靖 前校長の発案であり、命名は校内卒業生会の事務局長 矢野 力 教諭である。「すばらしい」「おどろきました」「さすがです」と思いました。

生徒の評判は、「学校が始まる前に身だしなみを整えて今日もがんばろうという気持ちになります。」「鏡で自分を見つめると元気になります。」との声。

心理学では「ミラーリング効果（自分と同じような仕草や表情を行う相手に好感を抱くような効果）」であり、自己肯定感を醸成し「こんな自分でOKなんだ」と思わせる仕掛けである。

本校では1年生の時、集団宿泊研修を実施している。全生徒が一畑薬師寺で座禅を行うときに住職様から「心を整えるには姿勢から」と言われ、形を整えて無心で座禅に取り組みます。

毎日、自分の姿勢を整えることからスタートして、世の中の荒波に簡単に屈しない高いポテンシャルを本校の教育活動で身につけてゴールを目指そう。



